

12 特殊動作モード

カメラ I/F ユニットの使用において、トラブルが発生した場合の対処として、特殊動作モードを搭載しています。

12.1 単体テストモード

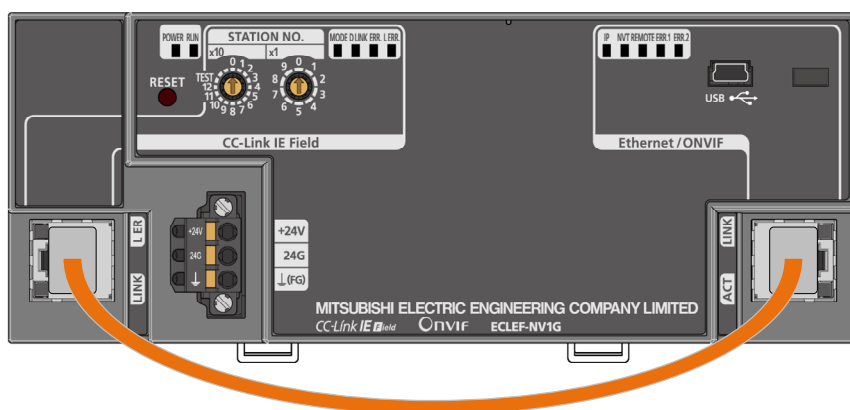
カメラ I/F ユニットのハードウェアに異常がないかをチェックします。

制約事項

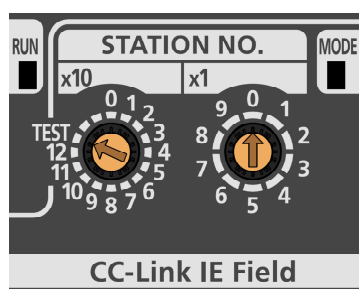
- 単体テストモードを使用するためには、カメラ I/F ユニットの電源を OFF にする必要があります。電源を OFF にすると、カメラ I/F ユニットの記録されているエラー履歴情報、イベントハンドリング履歴情報は、すべて消去されます。

■ 操作手順

- カメラ I/F ユニットの電源を OFF にしてください。
- カメラ I/F ユニットの 2 つの Ethernet コネクタ（CC-Link IE フィールド用と Ethernet / ONVIF 用）を、カテゴリ 5e 以上の Ethernet ケーブルで接続してください。
使用する Ethernet ケーブルは、ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも、問題ありません。



- カメラ I/F ユニットの局番設定スイッチを「TEST」「0」に設定してください。



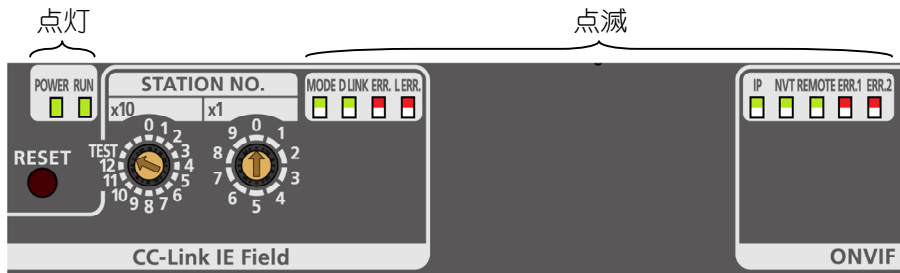
4. カメラ I/F ユニットへ供給する電源の仕様（電圧，容量）を確認してください。

5. カメラ I/F ユニットの電源を ON にしてください。

6. カメラ I/F ユニットが単体テスト モードで起動します。

単体テスト実行中は，MODE LED ～ ERR.2 LED が点滅（1 秒周期）します。

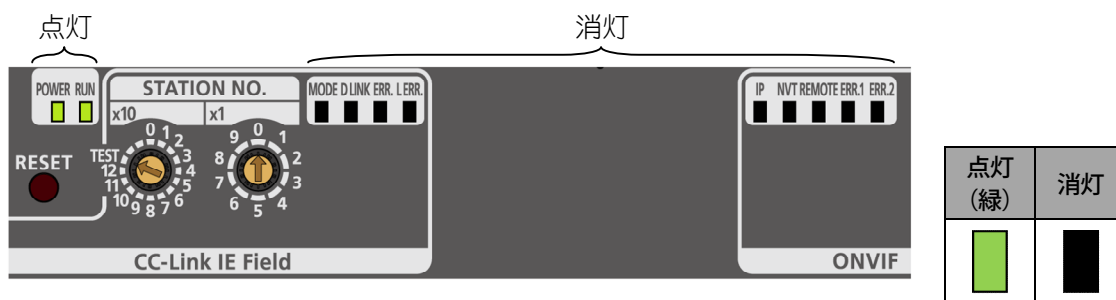
単体テストが完了する（結果が出る）までに約 30 秒かかります。



点灯 (緑)	点滅 (緑)	点滅 (赤)

< 単体テストにて異常が検出されなかった場合 >

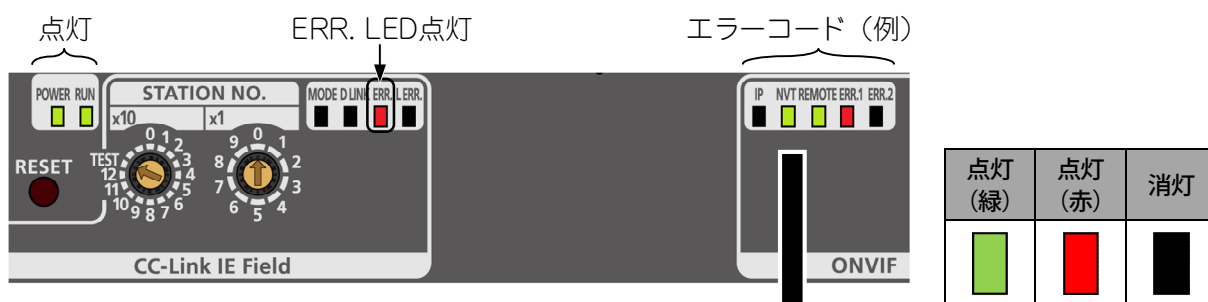
POWER LED, および RUN LED 以外がすべて消灯します。



< 単体テストにて異常が検出された場合 >

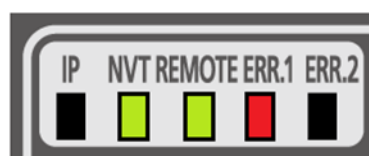
CC-Link IE Field 側の ERR. LED が点灯し, Ethernet / ONVIF 側の LED によりエラーコードを表示します。

830 ページ エラーコード一覧



エラーコードは LED の点灯状態により
2進数で表示されます。

< エラーコードの表示例 >



消灯 点灯 点灯 点灯 消灯
0 1 1 1 0 ⇒ 01110 (2進数)
↓
000E (16進数)

Point

単体テストが異常終了した場合は, Ethernet ケーブルを交換し, 再度, 実施してください。

再び, 同じエラーコードの異常が検出される場合は, ハードウェア異常の可能性があります。

恐れ入りますが, 裏表紙に記載のお問い合わせ先へご相談ください。

12.2 固定 IP モード

カメラ I/F ユニットのネットワーク設定を誤る（※1）などして、設定ツールから、カメラ I/F ユニットへ Ethernet 接続による通信ができなくなった場合に使用します。

固定 IP モードを使用することにより、プロジェクトの設定内容に関わらず、工場出荷時のネットワーク設定にてカメラ I/F ユニットが起動します。

（※1）同一ネットワーク内の他の機器と IP アドレスが重複した場合や、設定した IP アドレスを忘れてしまった場合。

制約事項

固定 IP モードでは、使用できる機能に制限があります。

設定ツールとのプロジェクト転送が利用可能です。

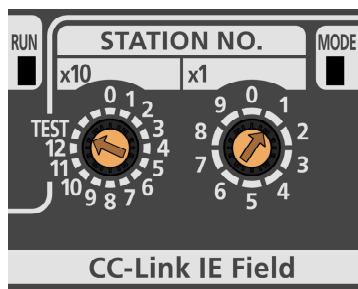
CC-Link IE フィールド、ONVIF に関する機能は、いずれも使用不可能です。

Point

カメラ I/F ユニットと Ethernet 接続による通信ができなくなった場合、USB 接続にて、設定ツールと接続する方法もあります。

■ 操作手順

1. カメラ I/F ユニットの電源を OFF にしてください。
2. カメラ I/F ユニットの局番設定スイッチを「TEST」「1」に設定してください。



3. カメラ I/F ユニットの電源を ON にしてください。
固定 IP モードでの動作中は、IP LED が橙に点灯します。（通常は、緑で点灯。）

固定 IP モード IP アドレス : 192.168.0.3
 サブネットマスク : 255.255.255.0